

令和5年度当初予算 農林水産部主要施策の概要

(令和4年度第1次3月補正予算含む)

◎予算編成のポイント

- ・ 本県農業の主力である米の消費拡大や園芸の推進対策など、農家の所得向上や本県農業の成長に不可欠な施策を展開するとともに、多様な農業人材の確保、省力化に向けたスマート農業の普及・定着など農業の収益力向上の取り組みを推進する。
- ・ 農業を次世代につないでいくため、環境保全型農業の普及啓発、中山間地域の農業支援等を推進する。
- ・ 「百万石の極み」など県産農林水産物のブランド化を推進する。
- ・ いしかわ森林環境税等の活用により、健全な森林の整備と林業の活性化を図る。
- ・ 水産物の魅力発信、漁業基盤施設等の整備を推進する。

◎重点主要施策の概要

- 米の需要が減少する中、農家所得を確保すべく、水田での園芸作物の栽培支援や、県内外での県産米の消費拡大に取り組む。また、いしかわ耕稼塾を通じた多様な農業人材の確保・育成、スマート農業技術の普及・定着等による農業の収益性向上に取り組む。
- 農業を次世代につないでいくため、県内全域で環境保全型農業を推進すべく、生産者や消費者に対する環境保全型農業の普及啓発などに取り組む。また、人材不足が深刻化している中山間地域等の農業人材の確保に取り組む。
- 「百万石の極み」を始め、特色ある県産農林水産物のより一層のブランド化の推進や、ニーズの変化に対応した生産・販売対策の強化を図るとともに、トキの放鳥を見据えつつ、里山里海資源の付加価値向上に取り組む。
- 低コストで安定的な県産材供給体制の整備などにより、人工林資源の積極的な利活用を進めるとともに、いしかわ森林環境基金等を活用し、林業の担い手の育成・確保や県産材の利用促進などに取り組む、林業の活性化を図る。
- 水産物の安定供給のため、適正な天然資源の管理や増殖・養殖に取り組むとともに、持続的な漁業経営を確立するため、高鮮度・高付加価値な県産水産物の魅力発信や意欲ある人材の確保・育成、かなざわ総合市場の建替支援などに取り組む、漁業の振興を図る。
- 近年、頻発化・激甚化する集中豪雨等の自然災害に備え、ハード・ソフト両面から農山漁村地域の防災・減災対策に取り組むとともに、鳥インフルエンザ等の家畜伝染病対策に取り組むなど、安全・安心な地域づくりを進める。

令和5年度当初予算 農林水産部主要施策の概要
(令和4年度第1次3月補正予算含む)

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 農業生産構造の強化		
・ 籾水稲から水田園芸への転換による農業収益力の向上	22,000	新たな産地づくりに向けたプランの策定支援、新たに水田園芸に取り組む農家への支援
・ 県産米の消費拡大による農家の所得確保	60,000	県内小売店での米農家応援キャンペーンの実施、 籾キャラクターを活用した県外小売店でのキャンペーンの実施など
・ いしかわ耕稼塾による農業人材の確保・育成	40,000	籾農業高校・県立大学との連携による生徒・学生への魅力発信・インターンシップ・マッチング等の一貫支援、 籾外国人材の活用に関心のある農業法人向けセミナーの開催、就農希望者に対する技術・経営研修など
・ 移住就農希望者に対する総合的な支援	25,620	I N A T Oによる農業のワンストップ相談窓口の運営、 就農相談会や農業法人での見学・短期研修・ インターンシップの実施など
・ 新規就農者の育成支援	225,000	就農準備の支援と就農後の定着を図るための給付金、 新規就農者に対する機械・施設整備等の初期投資支援
・ いしかわ農業参入支援ファンド(200億円)による経営支援	87,000	耕作放棄地等に参入する企業・農業法人への支援
・ 農地中間管理事業による農地集積の推進	354,000	農地の出し手に対する集積協力金の交付
・ 籾スマート農業技術の普及促進	7,000	スマート農業に関するワンストップ相談窓口の設置、 I N A T Oを中心とした普及・定着に向けた マッチング等の伴走支援
・ 籾データを活用した農地の効率的な利活用の推進	5,000	担い手、農地等のデータを活用した市町の農地利用計画の策定支援
・ ほ場整備の推進	3,621,983	籾珠洲市宇治・森腰地区、籾七尾市佐味地区など 49地区
・ 用排水施設等の整備促進	1,847,508	白山市北星地区、野々市市郷用水第4地区など30地区
・ 大日川ダム取水ゲートの改修	236,400	手取川地区
・ 河北潟周辺地区排水機場等の改修	849,662	河北潟周辺地区
・ 農林水産業の生産基盤の強化	566,082	農業機械、木材加工設備の導入等に対する支援
	(うち3月1次補正 464,082)	

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
2 持続可能な農業・畜産業の体制づくり		
・ 環境保全型農業の県内全域での推進に向けた生産対策と消費対策の実施	10,000	環境保全型農業の生産から販売までのワンストップ相談窓口の設置、消費者への理解促進イベントの開催、学校給食での特別栽培米の提供や出前講座の実施
・ 農村集落の営農継続に向けた広域的な農業人材のマッチング等の仕組みづくり	1,000	共同管理作業や農作業を支援する人材と集落等のマッチングなど
・ 集落の枠を超えた里山里海の活性化に向けた取り組みの推進	22,000	複数の集落が連携した農地保全や地域資源の磨き上げ等のモデル的な取り組みへの支援
・ 災害などに備えた農業セーフティネット対策の促進	12,000	収入保険制度への新規加入者に対する保険料助成(農家負担分の1/3)
・ 高病原性鳥インフルエンザ等の感染防止対策	13,573	畜産農家への防疫機材等導入に対する支援や定期検査、防疫訓練の実施など
・ 豚熱感染防止に向けた対策	29,499	飼養豚へのワクチン接種や家畜保健衛生所による指導、野生イノシシの捕獲調査など
・ 県獣医師職員の確保対策	14,800	獣医系大学生向け修学資金の給付、大学受験生向け修学資金制度の創設、大学訪問による県主催就職説明会の開催など
3 農林水産物や里山里海資源のブランド化の推進		
・ 「百万石の極み」を中心とした県産農林水産物の魅力発信と生産拡大	181,000	県内外での年間を通じた「百万石の極み」フェアの開催、東京駅での消費者を対象としたPRイベントの開催、海外での商標の取得など
・ 特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓	19,500	シェフ・バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催
・ 県産農林水産物の輸出強化	8,000	海外バイヤー・アンテナショップ等を通じた農林水産物の販路開拓、INATOやJETRO、輸出に関心のある農業法人等からなるネットワークの構築、輸出拡大に取り組む農業法人等に対する伴走支援
・ 里山振興ファンド(180億円)による里山里海地域の振興	90,000	地域資源を活用した新たな生業の担い手に対する支援、事前調査から商品開発、改良・販路開拓までの一貫支援の実施、トキの生息環境づくりに取り組むモデル地区等でのボランティア受入支援
・ トキ放鳥を契機とした取り組みの推進	2,000	米などの農林水産物のブランド化に向けた検討
・ 世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信	10,800	国内農業遺産認定地域が一堂に会するシンポジウムの開催(R5年秋)など

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・ いしかわ世界農業遺産国際貢献プログラムの推進	4,000	農家民宿等での就業体験を通して経営ノウハウ等を学ぶインターンシップ研修の実施など
・ 石川型スローツーリズムの推進	5,000	スローツーリズムの拠点となる農家民宿等の担い手確保や人材育成など
4 県産材の生産・利用拡大による林業の発展と 木材産業の体制強化		
・ いしかわ森林環境税による森づくりの推進	376,610	里山林における緩衝帯の整備、放置竹林の除去など
・ いしかわ森林環境税による県産材の利用促進	86,000	住宅、民間施設の県産材使用に対する助成など
・ Jークレジット制度を活用した森林整備の促進 (森林環境譲与税事業)	1,000	◎県有林のクレジット発行・販売(R5年秋)、 ◎民有林向けマニュアルの作成
・ スマート林業の推進 (森林環境譲与税事業)	6,000	◎再造林後の保育作業の機械化検証、スマート林業人材の育成に向けたドローンや高性能林業機械の操作研修の実施
・ 林業従事者の確保・担い手育成 (森林環境譲与税事業)	28,000	◎高校生等を対象とした林業体験の実施、 ◎労働環境改善に向けた林業コンサルによる伴走支援、 ◎丸太生産技術の習得に向けた支援など
・ あすなろ塾による林業人材の育成(一部再掲)	16,750	林業に必要な知識や技術を習得させる総合的な研修の実施
・ 白山白川郷ホワイトロードの利用促進	6,000	地元と連携した誘客の促進など
・ 松くい虫被害の予防・対策	156,379	空中散布等による松くい虫被害の蔓延防止
・ 森林整備の推進	693,952 (うち3月1次補正 97,000)	間伐・枝打などの森林整備に対する助成
・ 治山対策	1,203,308	◎輪島市深田地区、津幡町上大田地区など4地区
・ 林道の整備	753,289	安谷線、赤谷線など23路線
5 持続性のある水産業の実現		
・ 首都圏でのいしかわの水産物の魅力発信	6,000	東京駅でのPRイベントの実施、◎国内最大級の水産物商談会への出展など
・ 金沢港クルーズターミナルと連携した かなざわ総合市場の魅力発信	3,000	セリ見学ツアーの開催、模擬セリ体験の実施
・ わかしお塾による漁業人材の育成	4,000	漁業就業希望者に対する現地見学会・体験乗船会・移住予定者を対象とした長期研修の実施など

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・ ☎ かなざわ総合市場の建替整備支援	446,400	衛生管理型産地市場の整備への支援
	債務を含め	
・ 漁業調査指導船「白山丸」の更新	2,200,000	建造工事
・ 離島漁業の振興	14,000	水産物の輸送コスト軽減、漁場環境保全活動の支援など
・ 魚礁設置による沿岸漁場の造成	224,568	☎珠洲市高屋地区、志賀町福浦地区など7地区
・ 漁港施設の整備	687,088	七尾市石崎漁港、加賀市橋立漁港など9漁港
6 安全・安心な地域づくり		
・ R4年8月の豪雨災害を踏まえた流域治水の本格的な実践(一部再掲)	7,690,553	☎田んぼダムの効果算定・検証(梯川水系・犀川水系) 20,000 千円 田んぼダムを実施した場合の排水抑制効果の算定、試験田による検証 ☎ため池の事前放流 8,000 千円 事前放流に適したため池の選定、モデルため池での効果検証 ☎排水機場による事前排水 2,000 千円 木場潟の事前排水による水位低下量調査、農業用水への影響調査 老朽化したため池の改修 395,872 千円 農地・農業水利施設の整備 6,310,031 千円 治山対策、森林整備 954,650 千円
・ 農業用施設の防災対策(一部再掲)	1,024,715	☎志賀町鹿頭第2地区、白山市山島用水地区など46地区
・ 大日川ダム取水ゲートの改修(再掲)	236,400	
・ 河北潟周辺地区排水機場等の改修(再掲)	849,662	
・ 森林環境譲与税による市町の森林整備に対する支援(一部再掲)	63,000	市町支援アドバイザーの設置、☎再造林後の保育作業の機械化検証など
・ ☎ 倒木による停電等への対策	50,000	倒木被害の未然防止に向けた市町による立木の事前伐採への支援
・ 治山対策(再掲)	1,203,308	
・ 高病原性鳥インフルエンザ等の感染防止対策(再掲)	13,573	
・ 豚熱感染防止に向けた対策(再掲)	29,499	

農林水産部